

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	スタート・ワーキング・サポート	代表者氏名	理事長 小阪田泰彦
事業所所在地	岡山県美作市橋原下 904-14		
連絡先	電話番号	0868-72-2115	FAX番号
			0868-72-2108
職員数	12	定員	40
		利用者数	50 (うち身体10人 知的 26人 精神 14人 その他 0人)
事業所の設置主体	社会福祉法人・民間企業・(NPO法人)・その他		設立年月日
			2009年12月
改善計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)		

1 現在、指定基準条例第180条第2項(賃金及び工賃)を満たすことができていない理由と具体的改善策(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由)①繊維加工:取引先に単価アップを認めてもらい増収となった。②自動車部品ネジ検査:新型コロナウイルス感染症の影響を受け受注量が減少し減収となる。③農業:一昨年に比べ増収となったが、人件費に対する費用対効果が悪い、原材料費高騰に対し販売価格への転嫁が十分できていない。④林業:人材不足 ⑤その他の業務:増収とはなったが、今まで以上にスポットの仕事を受注・対応出来るようにしていく。	(具体的改善策)①繊維加工:担当職員を1名増員し、より効果的な人員配置とする。②自動車部品ネジ検査:多品種の検査に対応できるように各自のスキルアップを目指す。③農業:トマトの施設栽培を増設し生産量を増やす。④林業:人材を育成する。⑤その他の業務:多能工化を進める。
---	--

2 現在の事業内容及び改善計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	改善計画期間を通じて実施する事業内容
①繊維加工:靴下になる繊維の中間加工、染色前の2工程を委託請負加工している。②自動車部品のネジ穴検査は、トルコンのネジ部品検査を請け負っている。多品種有り、種別ごとに治具を替えて検査する。手順、精度も異なる。③農業:トマト・アスパラの施設栽培、米作及び季節の露地野菜栽培、年間を通して収穫出来る体制にしている。④林業:森林伐採、木材チップの製造 ⑤その他:圧着端子部品検査、プラチック製品のバリ取り、シール貼り	事業の目的である、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他便宜を適切かつ効果的に行い、障害者の福祉の増進を図ります。事業の目的を達成するために、適正な運営となるよう、経営改善を行い、指定基準を満たすよう事業活動を行ってまいります。

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する事業収入目標額(1年間の額を記載)

現在の収入額	改善計画期間を通じて達成すべき目標収入額
¥75,597,517	¥82,800,000
(主な費目)別添 2-2	(積算根拠)別添 2-2

(注) 目標収入額は、積算根拠に基づいた実現可能性のある数値であること。

4 現在の生産活動に伴う経費及び改善計画期間を通じて基準適合を達成する必要経費の見込額(1年間の経費を記載)

現在の経費	改善計画期間を通じて見込まれる経費
¥7,065,894	¥7,000,000
(主な費目)別添 2-2	(積算根拠)別添 2-2

5 現在の生産活動に係る収益額及び改善計画期間(基準適合の目標期間)後の収益の見込額

現在の「収入-経費」	改善計画期間後の「収入-経費」
¥68,531,623	¥75,800,000

6 現在の利用者の総賃金額及び改善計画期間(基準適合の目標期間)後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	改善計画期間後の支払い総賃金額
¥76,908,836	¥78,496,000
(積算根拠)別添 2-2	(積算根拠)別添 2-2 ¥892×88,000時間=¥78,496,000

事業所代表者署名欄

薬師造司

※「現在」はいずれも、指定基準条例第180条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
 ※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間											
		具体的な改善策											
繊維加工	利用者の加齢・高齢・重度化が進んでいる	令和5年4月～令和6年3月	新たに職業指導員を増やし、より効率的な人員配置にする										
自動車部品検査	多品種・小ロット・至急品(短納期)に対応	令和5年4月～令和6年3月	多品種の検査に対応できる各自のスキルアップを目指す										
農業	受注に対して生産量が足りていない	令和5年4月～令和6年3月	施設栽培を増設し生産量を増やす。特定作業受託等を行って行く。										
林業・その他	専門人材の不足	令和5年4月～令和6年3月	人材の育成を進め安定した売り上げを目指す										

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

	令和5年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	82,800,000
費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	6,900,000	82,800,000
費用	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	583,333	7,000,000
収益	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	6,316,667	75,800,000
費用	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	6,541,333	78,496,000

利用者への支払い賃金は費用に含めず、支払い賃金総額⑩へ記載すること。

(前年度実績)

	令和4年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	6,429,498	6,067,230	5,801,030	5,251,942	5,413,299	6,338,851	8,183,633	7,174,496	6,707,172	5,058,746	5,362,925	7,808,695	75,597,517
費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益	6,429,498	6,067,230	5,801,030	5,251,942	5,413,299	6,338,851	8,183,633	7,174,496	6,707,172	5,058,746	5,362,925	7,808,695	75,597,517
費用	588,824	588,825	588,824	588,825	588,824	588,825	588,824	588,825	588,824	588,825	588,824	588,825	7,065,894
収益	5,840,674	5,478,405	5,212,206	4,663,117	4,824,475	5,750,026	7,594,809	6,585,671	6,118,348	4,469,921	4,774,101	7,219,870	68,531,623
費用	6,339,675	6,639,470	6,289,317	6,372,803	6,289,043	6,099,550	6,773,929	6,445,748	6,560,910	6,223,210	6,164,622	6,730,559	76,908,836

着色セルは自動計算されます。また、金額には3桁ごとにカンマが入り、マイナスの場合は先頭▲が付くよう設定しています。

(参考様式)

経営改善計画書の積算根拠内訳書（利用者に係る人件費等を除く。）

【計画期間】令和5年4月1日～令和6年3月31日

※「確定値」＝契約済み単価、「見込値」＝契約単価見直し可能、実績に基づき見込み、「期待値」＝希望的数値を可能限り表示。

事業区別	事業収入・必要経費項目	現在の収入親及び経費		計画期間を通じて達成するべき目標収入親及び見込まれる経費		単価、個数、時間等の設定根拠
		売上1 繊維加工	売上2 ネジ穴検査	売上1 繊維加工	売上2 ネジ穴検査	
収入	売上1 繊維加工		¥16,299,684	売上1 繊維加工	¥17,000,000	¥1,420,000/月「期待値」
	売上2 ネジ穴検査		¥46,071,180	売上2 ネジ穴検査	¥50,000,000	¥4,170,000/月「期待値」
	売上3 農業		¥12,325,846	売上3 農業	¥13,000,000	¥1,090,000/月「期待値」
	売上4 林業		¥594,892	売上4 林業	¥1,200,000	¥100,000/月「期待値」
	売上5 その他		¥1,586,887	売上5 その他	¥1,600,000	¥135,000/月「期待値」
			¥76,878,489		¥82,800,000	
				前年度比	108%	
必要経費	仕入れ		¥984,599	仕入れ	¥1,100,000	
	修繕費		¥952,781	修繕費	¥1,000,000	
	水道光熱費		¥1,550,550	水道光熱費	¥1,500,000	経費削減に努め、多様化を進めて生産性向上に努めます。
	燃料費		¥928,510	燃料費	¥1,000,000	
	消耗品費		¥1,612,920	消耗品費	¥1,700,000	
	雑費		¥1,305,508	雑費	¥1,300,000	
				¥7,334,868		¥7,600,000